

編集手帳



「どんと来い」というフレーズで筆者が学生のときに見ていた「トリック」というドラマを思い出した。自称天才マジシャンの主人公と物理学教授のコンビが超常現象や怪奇な事件に隠されたトリックを解決する物語である。細かい内容は忘れてしまったが、主人公の「すべてまるっとお見通しだっ!」という決め台詞は大変印象深く、今でもよく覚えている。

今回の特集は肺がん診療がテーマである。以前は肺がん患者に関しては呼吸器内科や呼吸器外科の先生方が中心となって診療してくださると考え、専門外の自分は肺がんの早期発見に努めることが肺がん診療に対する主な関わり方であった。もちろん今でも理由は何であれ胸部X線像を撮ったときには、肺がんの可能性を示唆する所見がないかについても毎回緊張感をもってチェックしている。最近では胸部X線像を自動解析し、病変の存在が疑われる領域を検出・マーキングすることで見落とし防止を支援する病変検出ソフトウェアも登場しており、胸部X線像一つとっても医療の進歩には目覚ましいものがある。

肺がんの早期発見という関わり方だけでなく、治療中の進行肺がんの患者に接する機会も徐々に増えているように思う。筆者は糖尿病内分泌領域を専門にしているが、免疫チェックポイント阻害薬の登場により内分泌疾患を発症するケースや、化学療法が奏効することで肺がん以外の慢性疾患の治療で通院するケースが増えているのがその理由であろう。肺がん患者と接する機会が増え、昔と比べれば肺がん診療がより身近になってはいたが、今回の特集であらためて肺がん診療が大きく進化していること、また、専門医だけでなく多くの非専門医が診療に関与していることがよくわかった。「すべてまるっとお見通しだっ!」とはまだまだとてもいえるレベルにはないが、これからも肺がん診療を少しでも理解し、自分ができる部分に最大限貢献するために努力していきたい。

辻本哲郎

臨床雑誌 内科 第135巻2号(第812冊) 2025年2月1日発行

監修: 杉本恒明 黒川 清 矢崎義雄 木村 哲 小俣政男 宮坂信之 永井良三
編集委員会: 神田善伸(委員長) 立石知也 牧 尚孝 岡本 耕 辻本哲郎

編集兼発行者: 東京都文京区本郷三丁目42番6号 小立健太
印刷所: 東京都江東区亀戸七丁目2番12号 三報社印刷株式会社
装丁: 渡邊真介

発行所
株式会社 南江堂

〒113-8410 東京都文京区本郷三丁目42番6号
出版(「内科」編集室直通) Tel: 03-3811-9984 Fax: 03-3811-8660
営業(販売1課/卸) Tel: 03-3811-7239 Fax: 03-3811-7230
<https://www.nankodo.co.jp/>

本誌に掲載する著作物の複製権、翻訳・翻案権、上映権、譲渡権、公衆送信権(送信可能化権を含む)、貸与権、二次的著作物の利用に関する原著作者の権利は、株式会社南江堂が保有します。

JCOPY (出版者著作権管理機構 委託出版物)

本誌の無断複製は著作権法上での例外を除き禁じられています。複製される場合は、そのつど事前に、出版者著作権管理機構(Tel: 03-5244-5088, Fax: 03-5244-5089, e-mail: info@jcopy.or.jp)の許諾を得てください。

図書館等のご利用にかかわる指針は弊社ホームページ(弊社著作物の利用について <https://www.nankodo.co.jp/pages/crp.aspx>)からご確認ください。

広告申込所 〒113-0033 東京都文京区本郷5-24-6 本郷大原ビル6階 株式会社文京メディカル(Tel: 03-3817-8036)